

松村秀逸 しゅういつ 陸軍軍人。明治二十二年二月一日熊本縣生れ、昭和二十七年七月七日歿（一九〇一六二）。陸軍士官學校、陸軍大學校卒。昭和十一年「二二六事件」の放送文「兵は告ぐ」を作成。十二年關東軍參謀、爾後内閣情報部委員、大本營陸軍報道部長歴任、十九年少將。戦後八歳追放解除後は舊軍人恩給擁護連合會會長、二十一年參議院議員。

著書『日本の進路』（昭和十四年十月）二十一日大日本雄辯會講談社）、『大本營發表』（昭和二十七年五月）二十日日本週報社）等。

